

**製品名: POLR2C (4Z10) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe16355**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.42mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000,IHC 1:50-1:200,IF-P 1:50-1:200
分子量	31kDa

**抗原情報**

遺伝子名	POLR2C
別名	hRPB33; hsRPB3; Polr2c; RPB3; RPB31; RPB33;
遺伝子 ID	5432.0
SwissProt ID	P19387
免疫原	ヒト RPB3 の合成ペプチド

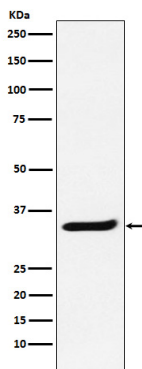
**背景**

DNA 依存性 RNA ポリメラーゼは、4つのリボヌクレオシド三リン酸を基質として DNA から RNA への転写を触媒します。mRNA 前駆体と多くの機能性非コード RNA を合成する RNA ポリメラーゼ II の構成要素です。DNA 依存性 RNA ポリメラーゼは、4つのリボヌクレオシド三リン酸を基質として DNA から RNA への転写を触媒します。mRNA 前駆体と多くの機能性非コード RNA を合成する RNA ポリメラーゼ II の構成要素です。Pol II は、基本的な RNA ポリメラーゼ II 転写機構の中心的な構成要素です。これは、互いに相対的に移動する可動要素で構成されています。RPB3 は、中央の大きな溝と、溝を開閉するために移動するクランプ要素を含むコア要素の一部です（類似性による）。

## 研究分野

-

## 画像データ



Jurkat 細胞溶解物中の POLR2C 発現のウエスタンブロット分析。